












ライブリバント+ラスクルーズの治療をお受けになる方へ

★治療スケジュール

2サイクル目～1、15日目だけになります。ライブリバントは2時間となります。

お薬の名前	1日目	2日目	8日目	15日目	22日目	23～28日目
アレルギー予防	 15分	 15分	 15分	 15分	 15分	お休み
ライブリバント (アミバンタマブ) mg	 4時間	 4時間	 3時間	 2時間	 2時間	お休み
ラスクルーズ (ラゼルチニブ) 1日 mg	 1日1回連日内服					

【副作用軽減のために使用するお薬】

エリキュース：2.5mg×2/日を最初の4カ月間内服します（血栓症予防）。

ビブラマイシン：100mg/日を最初の12週間内服します（ざ瘡様皮疹予防および治療）。

デカドロン：1コース目の治療開始2日前から8mg×2/日、当日朝8mg内服します（アレルギー予防）。

★起こりやすい副作用 これらの副作用が、すべての方に起こるわけではありません。

＜血液検査からわかる副作用＞

肝機能障害

肝臓の働きが低下することがあります。そのため、定期的に血液検査を行い、肝臓の働きを確認します。

⇒お酒やサプリメント、健康食品でも肝臓の働きが低下することもあります。服用中の方は、主治医に申し出て下さい。



＜ご自身でわかる副作用＞

静脈血栓塞栓症

足でできた血栓が肺まで流れて肺の血管をつまらせる肺塞栓症では、急な呼吸苦や胸痛が現れる場合があります。足の静脈に血栓ができる深部静脈血栓症では、足の腫れやくみが生じたり、痛みや熱感が生じる場合があります。

⇒上記のような症状を感じたら主治医や看護師、薬剤師にご相談ください。

倦怠感

治療開始2、3日後に症状があらわれることがあります。また、治療が継続することで徐々に出てくることもあります。症状が強い場合には、お薬で対応することがあります。

⇒無理に動かさず、安静にして様子を見て下さい。

下痢

1日3回以上の排便、もしくは明らかな排便回数の増加がみられた場合は、下痢止めを服用して下さい。下痢止めを2回服用しても、よくなる場合は、病院への連絡が必要です。

⇒脱水を防ぐために、下痢または軟便の時は、水分をしっかりととりましょう。

にきび様皮疹・皮膚乾燥

多くの方に認められる症状です。早ければ、治療開始数日～1週間後に顔や胸、背中にニキビのような皮疹がみられ、1～2週間頃にもっとも強く出るといわれています。次第によくなりますが、治療開始3～5週間後、皮膚の乾燥が強くなってきます。皮疹にはステロイド軟膏、乾燥には保湿剤を使います。

⇒皮膚症状を軽くするためにも、日頃から保湿を心がけてください。

爪囲炎

治療開始4～8週間後に手足の爪の周りの皮膚に炎症がおこります。ひどくなると、爪の周りの肉が盛り上がり、強い痛みをともないます。

⇒症状の軽いうちから早めにケアしていきましょう。保湿もあわせておこなうことが重要です。

体液貯留

対液貯留は、体内の水分バランスがくずれることで起こる手や足のむくみです。また、それによって血圧が低下してふらつきが生じたりする場合があります。

⇒急な体重増加やむくみ、ふらつきなどを感じたら連絡ください。

インフュージョン・リアクション

投与中から投与後、アレルギーに似た症状が出ることがあります。『寒気』『気分が悪い』『顔や体がかゆい』『息苦しい』『頭痛』などの症状がおこった時は、すぐにスタッフを呼んで下さい。

⇒解熱剤を服用することがあります。2回目以降はほとんどの方で症状が軽くなるので、その後も継続して投与が可能です。



★すぐに連絡をいただきたい副作用

- ★「階段を登ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる」、「空咳が出る」、「発熱する」このような症状が急に現れる、または以前から症状があった場合は、症状が急に悪くなる。（間質性肺炎）
- ★「動くと息が苦しい」、「疲れやすい」、「足がむくむ」、「急に体重が増えた」（心障害）
- ★「ふるえ」、「悪寒」、「38℃以上の発熱」、「肌のほてり」、「紅潮」（敗血症）
- ★「胸の痛み」、「息苦しくなる」、「片方の足の急激な痛みや腫れ」（血栓・塞栓症）

※ここに記載した副作用以外にも、体の異常を感じたら病院にご連絡ください。